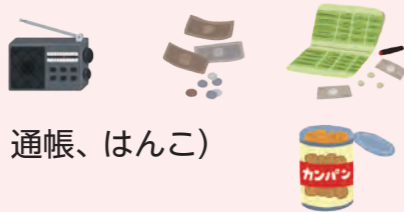


非常時の持出品チェックリスト

家族構成などを考え、災害が発生したとき、すぐ持ち出せる場所に保管しておきましょう。

貴重品

- 懐中電灯
- 携帯ラジオ
- 非常食、水
- 貴重品（現金、通帳、はんこ）



情報収集用品

- 救急医療品
- その他自分に必要なもの（ヘルメット、着替え、タオル、ナイフ、ティッシュなど）



家庭での備蓄品チェックリスト

災害あとの救助や救援物資の到着までに、最低限必要なものを備蓄しておきましょう。

食品飲料

- 食品（缶詰やレトルト食品、ドライフーズ、栄養補助食品など少なくとも3日分用意）
- 飲料水（大人1人あたり1日3ℓが目安。少なくとも3日分用意）



その他

- 卓上コンロ、固形燃料、ガスボンベ
- 毛布、寝袋
- 洗面用具
- 使い捨てカイロ
- スコップなどの工具
- マスク、消毒液

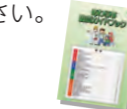


▲参考：あわら市防災ガイドブック

災害に関する情報はここから

- ・メール配信
- ・災害テレフォンサービス ☎ 0180-99-7000（自動案内）
- ・Yahoo! 防災速報アプリ
- ・あわら市防災ガイドブック
各災害のハザードマップや日頃の備えや避難方法などについて掲載。市のホームページや、スマートフォンアプリ「マチイロ」から閲覧可能。
- ・福井県危機対策・防災情報ポータルサイト
県内の避難勧告や道路規制情報など、総合的な防災情報を配信。
- ・北陸電力「災害・停電等情報」公式 Twitter

詳しくは、広報裏表紙「くらしのカレンダー」をご覧ください。



避難情報の種類ととるべき行動

警戒レベル1
災害への心構えを高める
「早期注意情報」を気象庁が発表します。最新の気象情報に留意するなど、災害への心構えを高めてください。

警戒レベル2
ハザードマップなどで避難行動を確認
「大雨注意報」や「洪水注意報」などを気象庁が発表し、災害に対する意識が高まってきた段階です。ハザードマップなどで、自らの避難行動を確認しましょう。

警戒レベル3
高齢者や要介護者などが危険な場所から避難
「避難準備・高齢者等避難開始」を市が発令します。避難に時間を要する人とその支援者は避難してください。その他の人は、避難の準備を整えましょう。

警戒レベル4
対象地域住民のうち危険な場所にいる人は全員避難
「避難勧告」や「避難指示（緊急）」を市が発令します。対象地域の人で浸水や土砂災害が発生する恐れの高い区域にお住まいの人は、速やかに危険な場所から避難してください。

警戒レベル5
命を守るための最善の行動を
「災害発生情報」を市が発令します。すでに災害が発生している状況です。命を守る最善の行動をとります。

災害に備えて皆ができること

指定避難所設営訓練

市では、あわら市防災士の会や各地区の区長と協力して新型コロナウイルス感染症対策を踏まえた避難所設営訓練を行っています。一人当たり2畳分のスペースや人と人との距離を確保すること、発熱者など感染疑いのある人となない人の動線分けを行うなど、これらの課題を皆で考えながら実際に避難所設営を行っています。

現在は、4つの指定避難所で設営訓練を終えています。今後、市内22カ所全ての指定避難所で設営訓練を予定しています。



段ボールベッドの説明を聞く参加者
温泉地区合同防災訓練
(9月27日 芦原小学校)

間仕切りを確認する参加者
温泉地区合同防災訓練
(9月27日 芦原小学校)

ローリングストックの説明を聞く参加者
温泉地区合同防災訓練
(9月27日 芦原小学校)

防護服を着た市職員
温泉地区合同防災訓練
(9月27日 芦原小学校)

検温を実施する市職員
温泉地区合同防災訓練
(9月27日 芦原小学校)

指定避難所設営訓練
(10月4日 伊井小学校)